

富三博士は
やつのことで
小石川西原町に
たどりつく

田子家は
跡かたもなく
焼失していました

山積みのままの
本の灰が

まだ煙を上げ

今は亡き
勝弥の愛用した
顕微鏡が

焼けただれて
ころがって
いました

オレと妻の
思い出の家が

灰になって
しまった……

うっ……

……